学校番号	１０１２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
講座名	美術Ⅰ						
使用教科書	高校生の美術１　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自分の感じ方、想いを形で表現にすることを重視します。作品はできる限り鑑賞活動や展示を行い、いろんな人の目に触れるようにしたいと考えています。仲間の作品にも関心を持ち、互いの良さを感じ合えるようになりましょう。また毎回の振り返りレポートや鑑賞レポートを通して、作品の気付きや良さを言葉で表現していきます。

2　学習の到達目標

・美術の創造活動を通して美的感覚を洗練し表現と鑑賞の能力を高める。
・美術についての理解を深め美術を愛好する心情を育てる。
・自分を出発点として感じ、作り、味わう眼を育てる。
・固定観念にとらわれず、他者の作品や未知のものを受け入れ、理解しようとする柔軟な感性を育てる。
・基礎的な表現への考え方、技術力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	デッサン	ガイダンス クロッキー 鉛筆デッサン ・身近なものを描くことに関心をもち、身近なものを見つめ感じ取った特徴や、ものに対する自分の思いなどから主題を生成する。 ・主題をもとに、鉛筆の特性を生かして構想を練る。 ・構図や濃淡などを工夫し、鉛筆の特性を生かして制作する。 ・完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	a:意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、色や質感などの表現を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。鉛筆による表現のさまざまな効果などから主題を生成し、鉛筆の特性を生かした表現方法などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:主体的に対象を見つめ、感じ取った特徴や自分の思いなどをもとにし、鉛筆ならではの効果などを追求して、表現の創造活動に取り組もうとしている。	作品 作品 鑑賞ワークシート	作品 作品 鑑賞ワークシート	活動の様子 活動の様子 振り返りシート 鑑賞ワークシート
	葉っぱのそっくりさん	アクリル絵具の理解・扱い方 ・意図に応じて混色といった絵の具の特性などを生かし、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 ・身近にある葉っぱに注目し、色や大きさなどの表現方法を観察してその意味を捉え、創造的に表す。 ・幅広い表現の面白さを理解し、自分や他者の作品を通じて作者の意図や工夫を知り、主体的に創造活動に取り組もうとする。	a:意図に応じて表現方法を創意工夫し、彩色の色合いを生かして、目的や計画を基に創造的に表している。 c:身近にある葉っぱから受ける印象やデザインの工夫について考え、主体的に表現の創造活動に取り組もうとしている。 色合いのよさや美しさを感じ取り、そこに込められた意図を汲み取って見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 鑑賞ワークシート		活動の様子 振り返りシート 鑑賞ワークシート

二学期	展開する形	展開する形 アイデアスケッチ 作図 切り取り 貼り付け 振り返り ・マークやサインなど、情報をわかりやすく伝えるデザインに関心をもち、伝える内容や相手などから主題を生成する。 ・主題をもとに、作品形態や表現方法、配色や構成などの構想を練る。 ・形や色、構成などを工夫して制作する。 ・完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	a:形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、わかりやすく効果的な伝達のデザインを、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具の特性を生かすとともに、表現を工夫し、目的や計画をもとに創造的にあらわしている。 b:伝える情報の内容や相手などから主題を生成し、単純化や省略、強調などの効果や、わかりやすさと美しさの調和などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 情報を伝えるデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、情報をわかりやすく効果的に伝える工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に誰に何を伝えるかを考え, わかりやすく効果的なデザインを工夫する表現の創造活動に取り組もうとしている。 主体的に情報を伝えるデザインの目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り, わかりやすく効果的に情報を伝える工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている	ワークシート 作品 鑑賞ワークシート	ワークシート アイデアスケッチ 作品 鑑賞ワークシート	活動の様子 振り返りシート 鑑賞ワークシート

	マイワールド	・立体的な造形で自己をあらわすことに関心をもち、自分を見つめ感じ取ったことから主題を生成する。 ・主題をもとに、作品形態や表現方法、用具の使い方などの構想を練る。 ・形や色、材料などを工夫し、用具の特性を生かして制作する。 ・完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	a:形や色、素材などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、自己をあらわした作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 意図に応じて材料や用具を選択し、その特性を生かすとともに、表現の形態や方法を工夫し、主題を追求して創造的にあらわしている。 b:自己を見つめ、感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、材料の質感や量感を生かした表現などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 自己をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 c:主体的に自己をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の意図や作品に込められた思いなどについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 鑑賞ワークシート	ワークシート アイデアスケッチ 作品 鑑賞ワークシート	活動の様子 振り返りシート 鑑賞ワークシート
三学期	浮世絵アレンジ	写楽の生涯と浮世絵 ・写楽の生涯と作品に関心をもち、浮世絵版画や肉筆画などで活躍した写楽の表現の豊かさを感じ取る。 ・浮世絵制作を通じて作品の理解を深める。 ・感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作家や作品の見方や感じ方を深める。	a:形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、写楽が描いた作品を、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。 b:浮世絵版画や肉筆画の造形的なよさや美しさを、比較しながら感じ取るとともに、写楽の生涯や、創造的な表現の工夫などについて考え、日本の美術文化について見方や感じ方を深めている。 c:主体的に写楽の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、創造的な表現の工夫などについて考える鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品 鑑賞ワークシート	ワークシート 作品 鑑賞ワークシート	活動の様子 振り返りシート 鑑賞ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度